

# 産業用電動油圧ポンプ

■ PAT. PENDING ■ 意匠登録済

UP-73 シリーズ (0.75kW)

UP-153 シリーズ (1.5kW)

UP-223 シリーズ (2.2kW)

モーターの出力で 3 タイプ



*High power & Package*

# 二段吐出型ポンプ UP-73シリーズ

0.75kW



UP-73HOW  
ポンプ部 Assy

- 電源は三相 200V、0.75kW。
- 各種バルブ、アクセサリを積層してさまざまな用途に対応可能です。
- オプションにてキャスターの取り付けができます。
- ポンプ本体には配管が無く極めてシンプルな構造です。
- 連続運転の場合は、油温上昇防止のためにオイルクーラーをご使用ください。
- ポンプ部 Assy の販売もしておりますので、お問い合わせください。

## 共通仕様

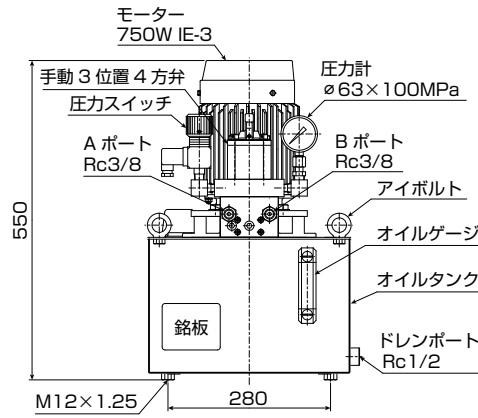
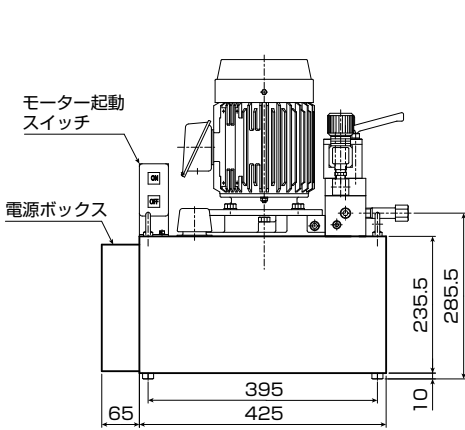
型式	モーター (50/60Hz)					ポンプ (50/60Hz)				油タンク					
	絶縁種別 型式	電圧 (V) (相数)	定格出力 (kW)	定格電流 (A)	回転数 (RPM)	最高使用圧力 (MPa)		吐出量 (ℓ / min)		油量 ℓ	有効油量 ℓ				
UP-73	E 種全閉 外扇	200/220 (三相)	0.75	3.8/3.4	1,440/ 1,730	70	7	高圧	低圧	高圧	低圧	標準	24	標準	17
										0.45/ 0.54	4.5/ 5.4	小型	12	小型	6

## 各型式の特性と機能説明

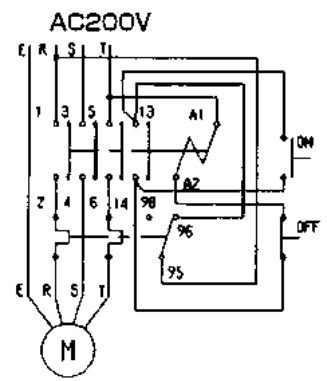
	型式	バルブ方式	機能	操作	装備部品	重量(オイル含む)
単動シリンダー用	UP-73HS-0	基本型	P.T マニホールド付。バルブは付属していません。	なし	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	67kg
	UP-73HS-1	手動 3 方弁 圧力保持型	手動 3 方弁により、単動シリンダーを作動させます。	手動弁 本体スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	70kg
	UP-73HS-4	電磁 2 方弁	電磁 2 方弁により単動シリンダーを作動させます。 ペンダントスイッチの [ON] を押すとモーターが回転してシリンダーが前進、離すとモーターが停止して圧力保持、[OFF] を押すとシリンダーが戻ります。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	70kg
	UP-73HS-2	電磁 2 方弁	電磁 2 方弁により単動シリンダーを作動させます。 ペンダントスイッチの [ON] を押すとモーターが回転してシリンダーが前進、離すとシリンダーが戻ります。尚、圧力保持はできません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	70kg
複動シリンダー用	UP-73HS-7	手動弁 圧力保持型	手動 4 方弁により複動シリンダーを作動させます。	手動弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	70kg
	UP-73HS-8WP UP-73HS-8SP	電磁弁 圧力保持型	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型シングルパイロットにより、A ポートの圧力保持が可能です。 8WP の場合は A、B ポートの圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	73kg
	UP-73HG-8A	電磁弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 シリンダーは中間停止をしますが、圧力保持はできません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	71kg
	UP-73HG-8R	電磁弁 可変リリーフ弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型ダブルリリーフ弁により、A、B ポートの圧力を調整することができます。尚、圧力保持はしません。積層型パイロットチェック弁を搭載することにより圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	74kg

注) 電磁弁はスプール固着防止のため、1 分以上の加圧は避けて下さい。

● UP-73HS-7



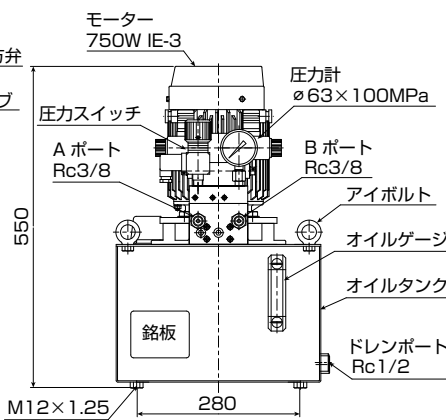
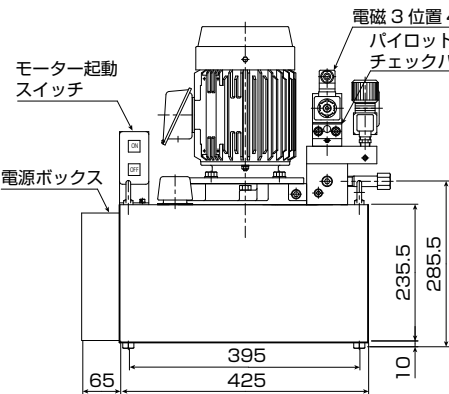
〈電気回路〉



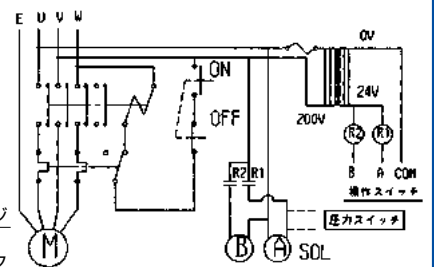
※標準タンク容量：24ℓ

※キャスターはオプションです。

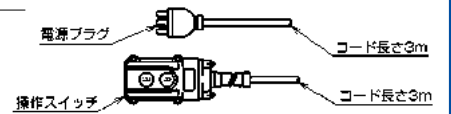
● UP-73HS-8WP



〈電気回路〉



〈電装オプション〉

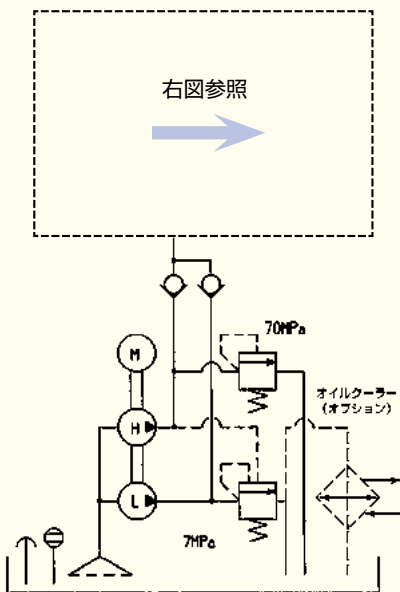


※標準タンク容量：24ℓ

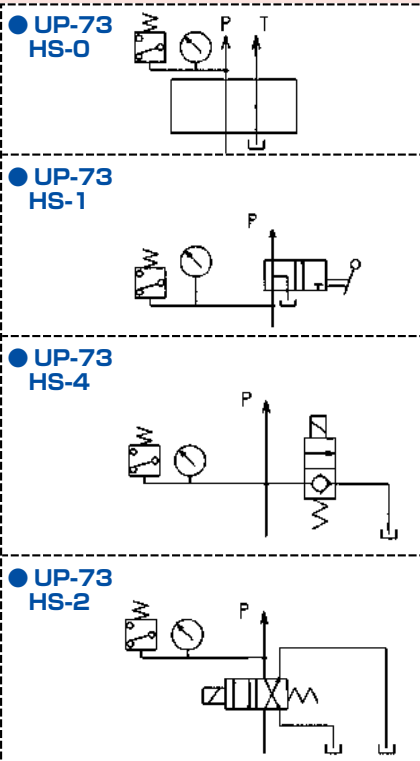
※キャスターはオプションです。

油圧回路

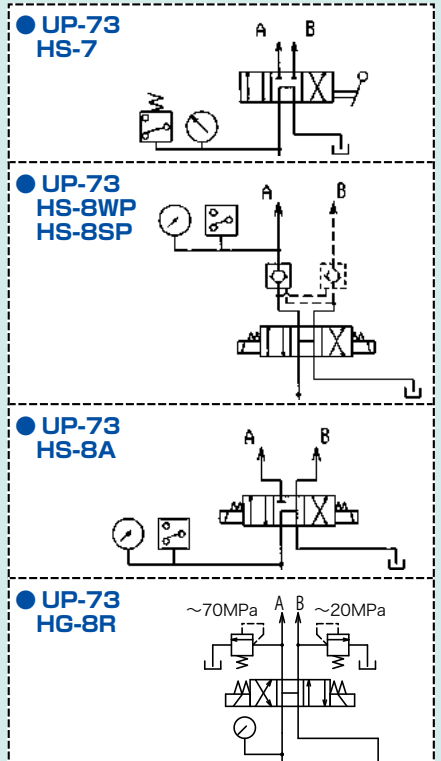
ポンプ油圧回路



単動用回路



複動用回路



# 二段吐出型ポンプ UP-153シリーズ

1.5kW



UP-153HOW  
ポンプ部 Assy

- 電源は三相 200V、1.5kW。
- 各種バルブ、アクセサリを積層してさまざまな用途に対応可能です。
- オプションにてキャスターの取り付けができます。
- ポンプ本体には配管が無く極めてシンプルな構造です。
- 連続運転の場合は、油温上昇防止のためにオイルクーラーをご使用ください。
- ポンプ部 Assy の販売もしておりますので、お問い合わせください。

## 共通仕様

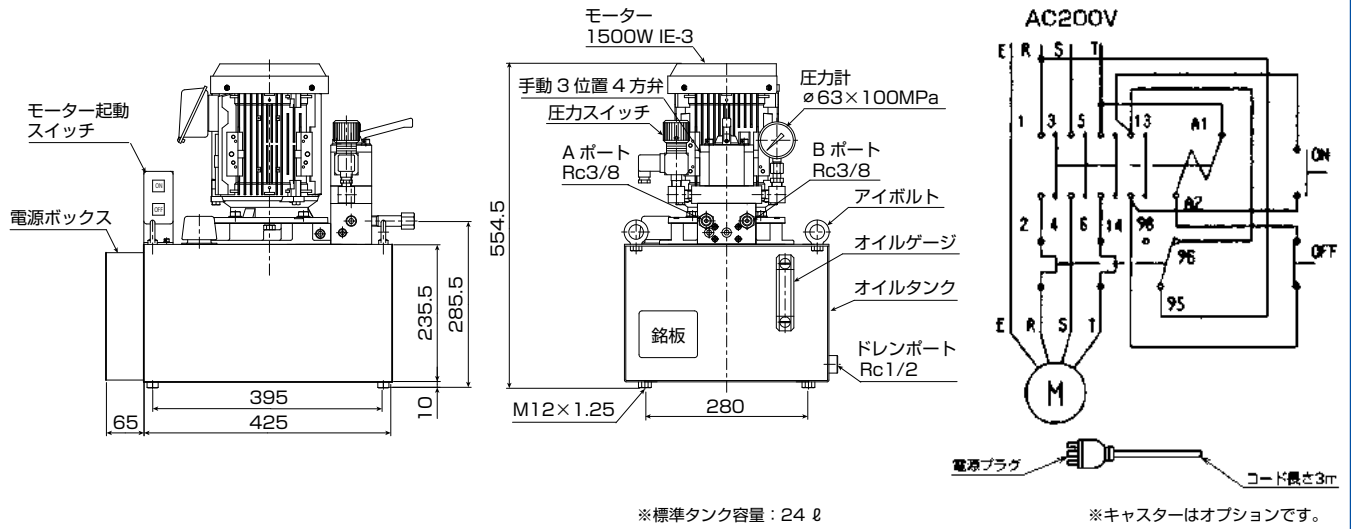
型式	モーター (50/60Hz)					ポンプ (50/60Hz)				油タンク					
	絶縁種別 型式	電圧 (V) (相数)	定格出力 (kW)	定格電流 (A)	回転数 (RPM)	最高使用圧力 (MPa)		吐出量 (ℓ / min)		油量 ℓ	有効油量 ℓ				
UP-153	E種全閉 外扇	200/220 (三相)	1.5	6.8/6.4	1,445/ 1,740	70	7	高圧	低圧	高圧	低圧	標準	24	標準	17
										0.9/ 1.1	8.4/ 10	小型	12	小型	6

## 各型式の特性と機能説明

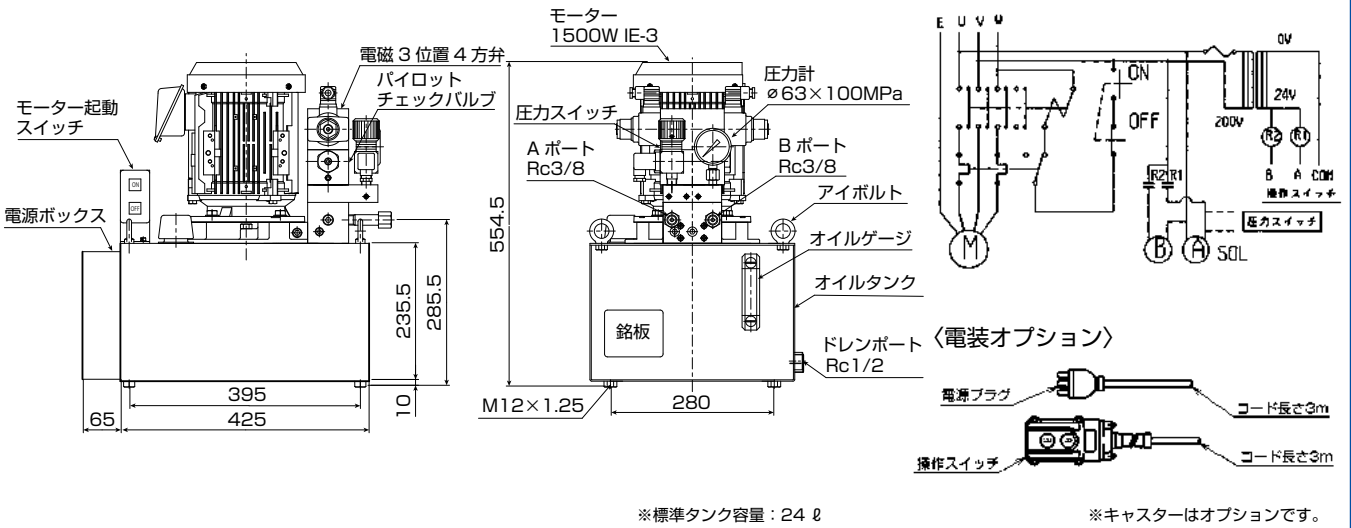
	型式	バルブ方式	機能	操作	装備部品	重量(オイル含む)
単動シリンダー用	UP-153HS-0	基本型	P.T マニホール付。バルブは付属していません。	なし	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	78kg
	UP-153HS-1	手動 3 方弁 圧力保持型	手動 3 方弁により、単動シリンダーを作動させます。	手動弁 本体スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	83kg
	UP-153HS-2	電磁 2 方弁	電磁 2 方弁により単動シリンダーを作動させます。 ペンダントスイッチの [ON] を押すとモーターが回 転してシリンダーが前進、離すとシリンダーが戻り ます。尚、圧力保持はできません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	83kg
複動シリンダー用	UP-153HS-7	手動弁 圧力保持型	手動 4 方弁により複動シリンダーを作動させます。	手動弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	83kg
	UP-153HS-8WP UP-153HS-8SP	電磁弁 圧力保持型	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型シングルパイロットにより、A ポートの圧力 保持が可能です。 8WP の場合は A、B ポートの圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	90kg
	UP-153HG-8A	電磁弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 シリンダーは中間停止をしますが、圧力保持はでき ません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	87kg
	UP-153HG-8R	電磁弁 可変リリーフ弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型ダブルリリーフ弁により、A、B ポートの圧 力を調整することができます。尚、圧力保持はしま せん。積層型パイロットチェック弁を搭載すること により圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	91kg

注) 電磁弁はスプール固着防止のため、1 分以上の加圧は避けて下さい。

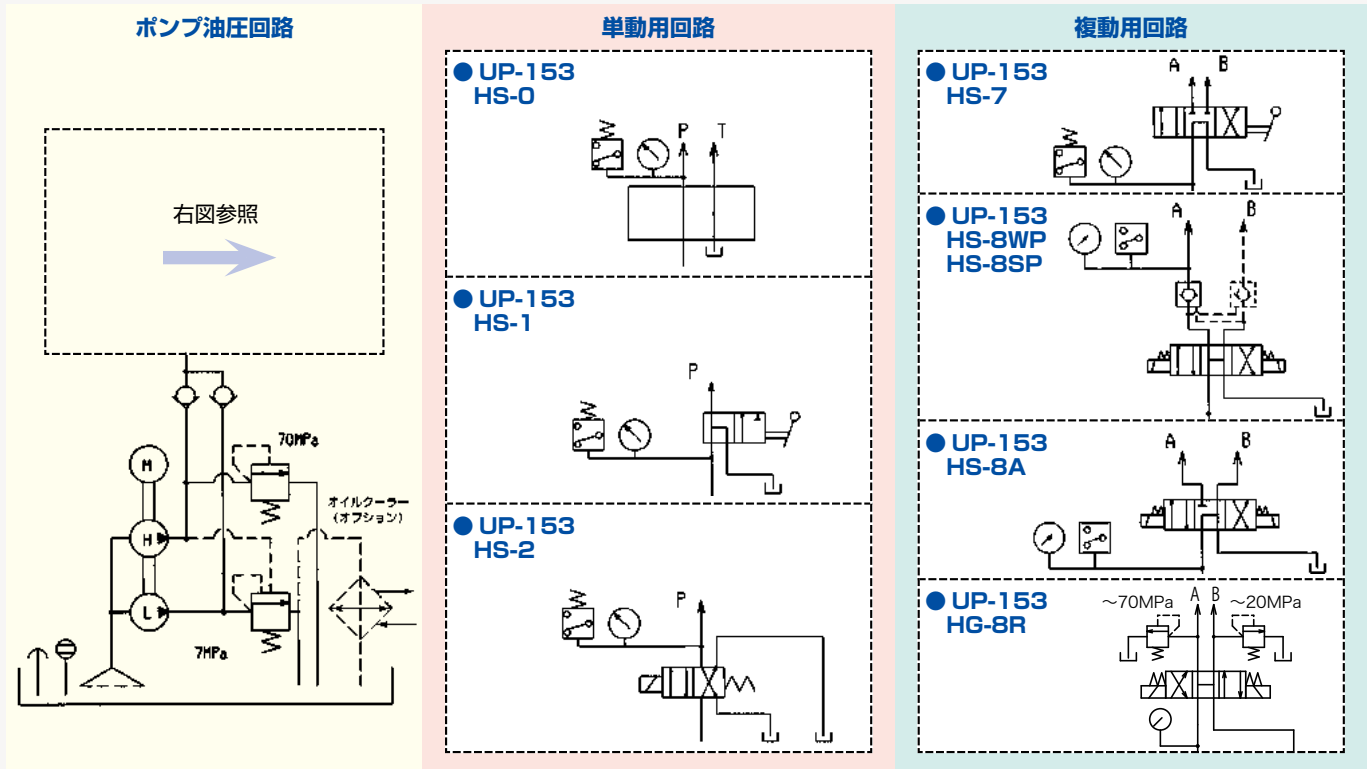
● UP-153HS-7



● UP-153HS-8WP



油圧回路



# 二段吐出型ポンプ UP-223シリーズ

2.2kW



UP-223HOW  
ポンプ部 Assy

- 電源は三相 200V、2.2kW。
- 各種バルブ、アクセサリを積層してさまざまな用途に対応可能です。
- オプションにてキャスターの取り付けができます。
- ポンプ本体には配管が無く極めてシンプルな構造です。
- 連続運転の場合は、油温上昇防止のためにオイルクーラーをご使用ください。
- ポンプ部 Assy の販売もしておりますので、お問い合わせください。

## 共通仕様

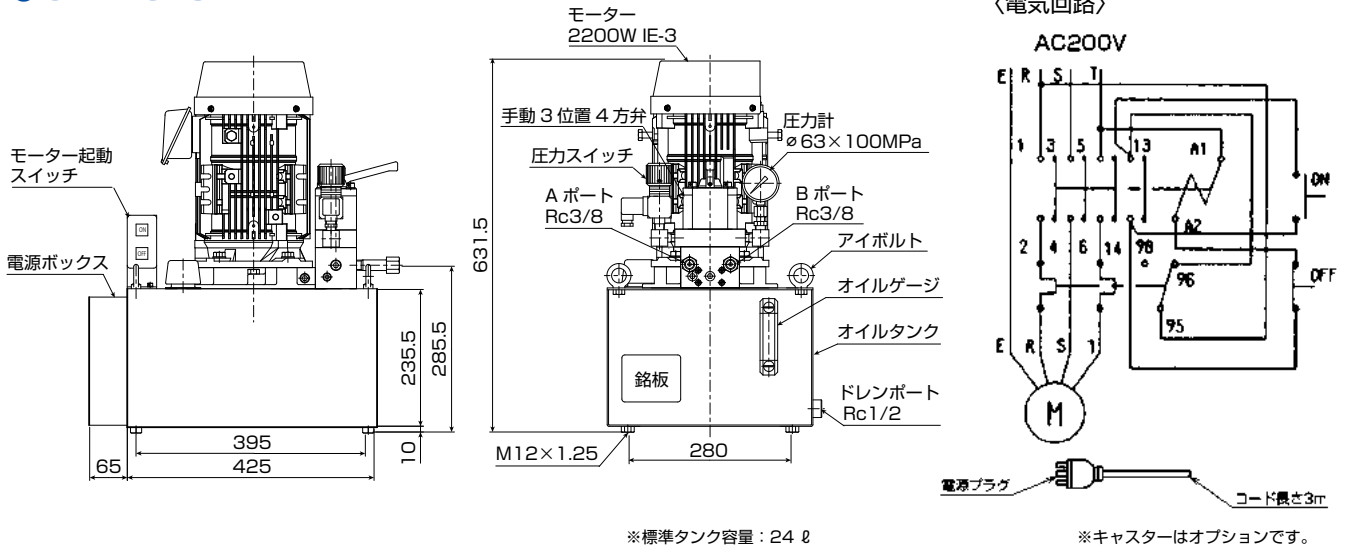
型式	モーター (50/60Hz)					ポンプ (50/60Hz)				油タンク	
	絶縁種別 型式	電圧 (V) (相数)	定格出力 (kW)	定格電流 (A)	回転数 (RPM)	最高使用圧力 (MPa)		吐出量 (ℓ / min)		油量 ℓ	有効油量 ℓ
UP-223	E種全閉 外扇	200/220 (三相)	2.2	10.6/ 9.4	1,460/ 1,755	70	7	高圧	低圧	標準	小型
								1.45/ 1.75	11/ 13	24	17
										12	6

## 各型式の特性と機能説明

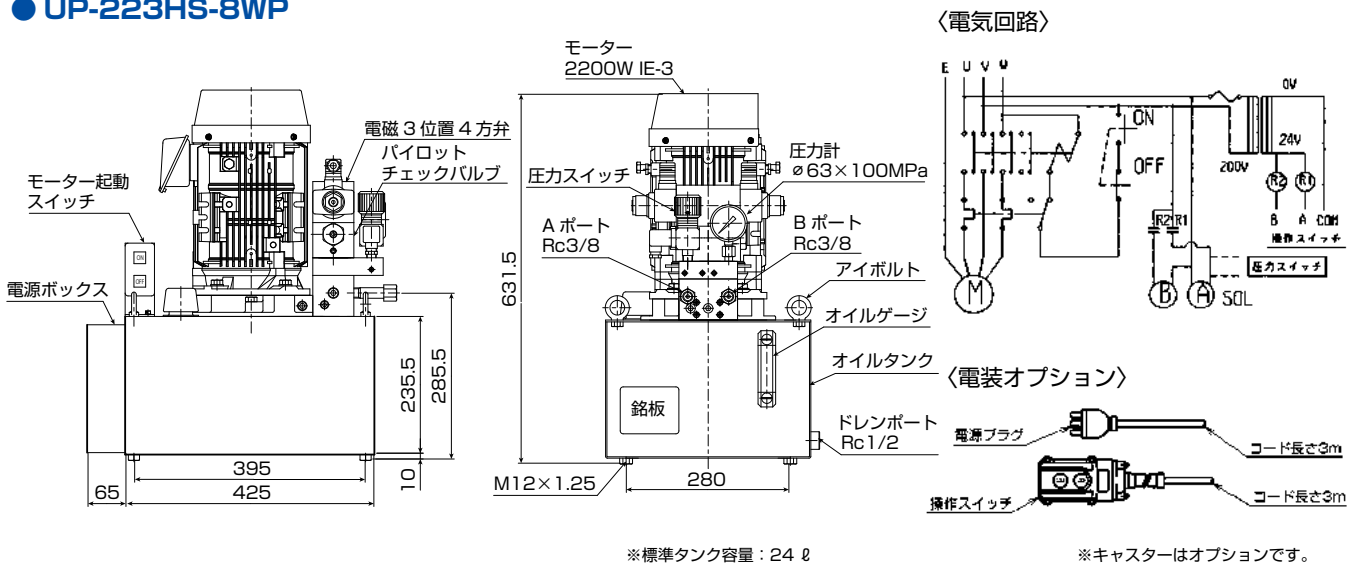
	型式	バルブ方式	機能	操作	装備部品	重量(オイル含む)
単動シリンダー用	UP-223HS-0	基本型	P.T マニホール付。バルブは付属していません。	なし	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	83kg
	UP-223HS-1	手動 3 方弁 圧力保持型	手動 3 方弁により、単動シリンダーを作動させます。	手動弁 本体スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	87kg
	UP-223HS-2	電磁 2 方弁	電磁 2 方弁により単動シリンダーを作動させます。 ペンダントスイッチの [ON] を押すとモーターが回 転してシリンダーが前進、離すとシリンダーが戻り ます。尚、圧力保持はできません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	91kg
複動シリンダー用	UP-223HS-7	手動弁 圧力保持型	手動 4 方弁により複動シリンダーを作動させます。	手動弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	88kg
	UP223HS-8WP UP223HS-8SP	電磁弁 圧力保持型	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型シングルパイロットにより、A ポートの圧力 保持が可能です。 8WP の場合は A、B ポートの圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計 圧カスイッチ	95kg
	UP-223HG-8A	電磁弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 シリンダーは中間停止をしますが、圧力保持はでき ません。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	92kg
	UP-223HG-8R	電磁弁 可変リリーフ弁	電磁弁により複動シリンダーを作動させます。 積層型ダブルリリーフ弁により、A、B ポートの圧 力を調整することができます。尚、圧力保持はしま せん。積層型パイロットチェック弁を搭載すること により圧力保持が可能です。	電磁弁 手元スイッチ	φ 60 圧力計	95kg

注) 電磁弁はスプール固着防止のため、1 分以上の加圧は避けて下さい。

● UP-223HS-7

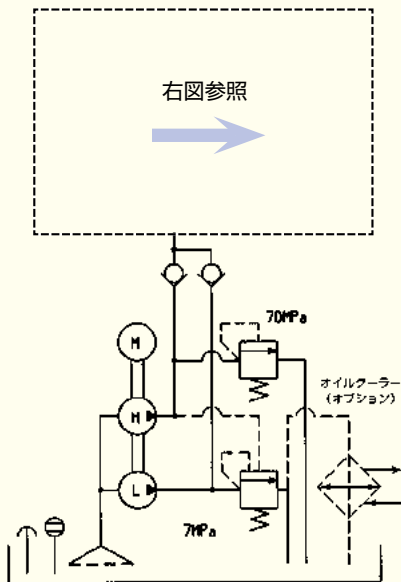


● UP-223HS-8WP

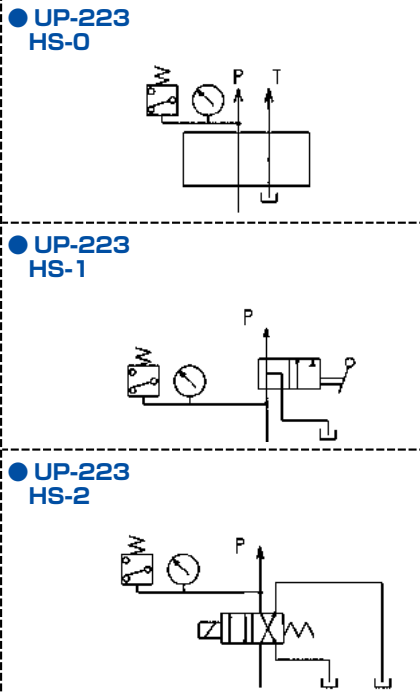


油圧回路

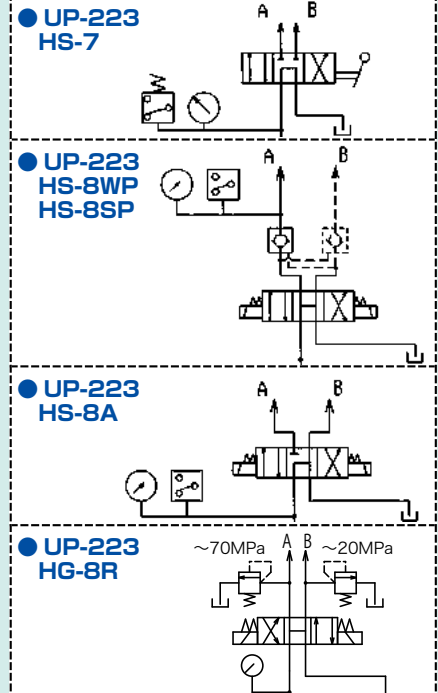
ポンプ油圧回路



単動用回路



複動用回路



UP-73 / UP-153 / UP-223 装備品

名称	型式	外観	使用機種
圧力計	PGF-63-100MPa	 PGF-63-100MPa    PGF-100-100MPa	全機種
	PGF100-100MPa		オプション
2点式押しボタンスイッチ	SW-1		HS-4、HG-2、 HS-8SP / 8WP、HG-8A
圧カスイッチ	CE-80MP / CE-25MP		HS-1、HS-7、 HS-8SP / 8WP
	PS-25MP / PS-100MP		
手動3方切換弁	MVS-3 / MVM-3		HS-1
手動4方切換弁	MVS-4 / MVM-4		HS-7
3位置4方電磁弁 (オープンセンター) (Aポートブロック)	SVS-4H / SVM-4H		HS-8SP / 8WP
	SVS-4A / SVM-4A		HG-8A
2位置2方電磁弁 (ノーマルクローズ)	SVM-2C		HS-4
2位置2方電磁弁 (ノーマルオープン)	SVM-2H		HG-2
パイロットチェック弁	VPCS-10 / VPCS-20		HS-8SP
	VPCW-10 / VPCW-20		HS-8WP
圧力計・圧カスイッチ取付プレート	MBM-20		HS-4 HS-8SP / 8WP HG-8A
圧力計・圧カスイッチ取付金具	GT-10 (圧力計用)		HS-1 HS-7
	PT-10 (圧カスイッチ用)		
リリース弁	VDRL-10 / VDRL-20		オプション
カウンタバランス弁	SQ-10 / SQ-20		オプション

※製品改良のため、仕様・寸法等の一部を予告なく変更することがあります。

●製造元

**NITTOH 日東造機株式会社**

東京営業所 / 〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-4-10

TEL.03(3625)6551 FAX.03(3625)6553

本社工場 / 〒297-0029 千葉県茂原市高師 585

ホームページ <http://www.nittoh.co.jp>

●お問い合わせは下記宛へ